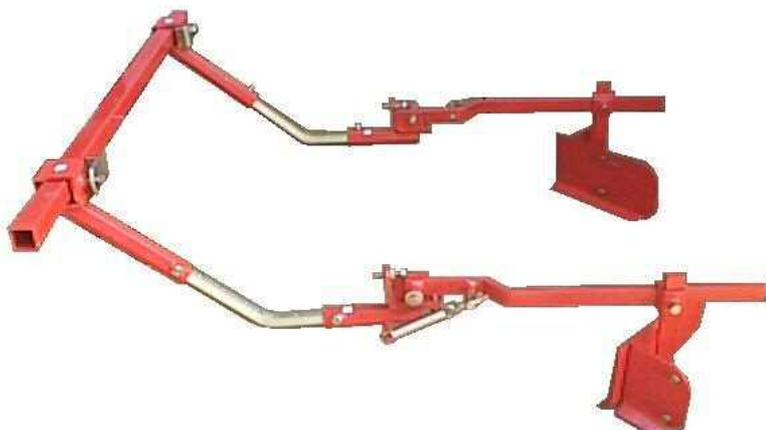


溝仕上キット

溝を仕上げて
後作業を楽に!!



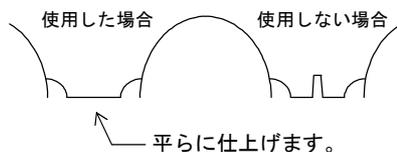
■特長

1. マルチ畦立作業と同時に畦と畦の間の残土を均し、溝部を平らに仕上げ、後作業が楽に行えるようになります。
2. 折りたたみが出来ますので、運搬時に全長が短くなります。
3. 取り付けが簡単に出来ます。

■作業状況



■作業図



※付属部品 (ツールバー延長部品)



MSK-E15
50 角用 (15cm)



MSK-E25
50 角用 (25cm)

■仕様

型 式	MSK-S0	MSK-S15	MSK-S25
付属部品		MSK-E15	MSK-E25
全 長		1200mm	
全 幅		350mm	
全 高		700mm	
重 量	19kg	23.6kg	26kg

※注：取付可能機が限定されますので確認をして下さい。

※注：仕様及び構造は予告なく変更することがあります。

鋤柄農機株式会社

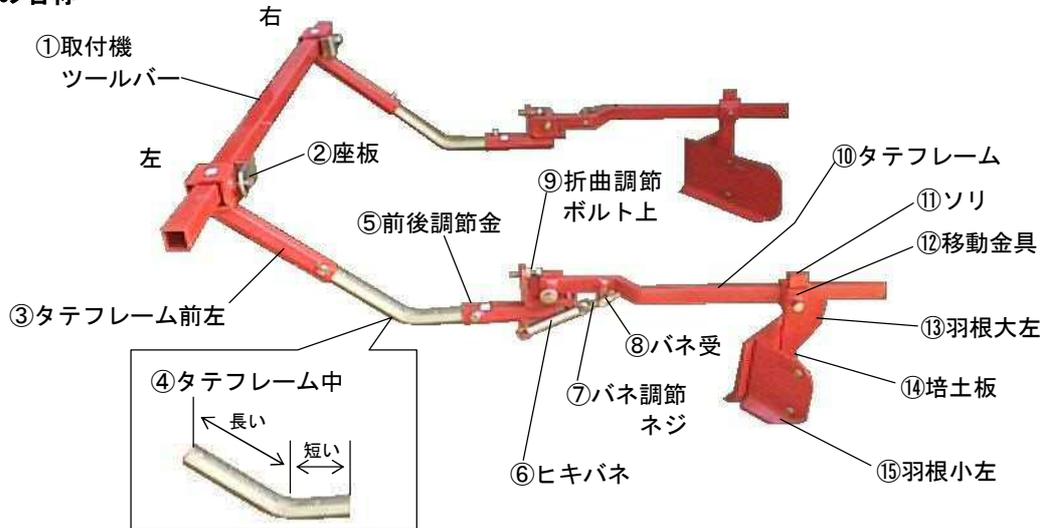
〒444-0943 愛知県岡崎市矢町字西林寺 38
TEL (岡崎 0564) 31-2107 (代)
FAX (0564) 33-1171
URL=http://www.sukigara.co.jp/

溝仕上キット 取扱説明書

溝仕上キットをお買い上げいただきありがとうございます。この取扱説明書をお読みいただき、安全と最良の状態でご使用ください。

○用途 マルチャー等に取り付けて畦と畦の間の残土を取り除く作業に使用します。

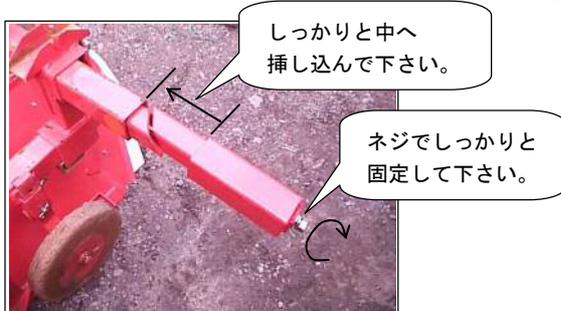
○各部の名称



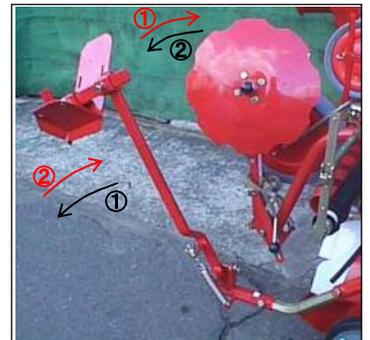
○組付方法

- 1) 取付機が高畦作業機等で、①ツールバーが高い位置にある機種には④タテフレーム中の長いほうを③タテフレーム前に入れて組付けます。小畦と平高の作業機には④タテフレーム中の短いほうを③タテフレーム前に入れて組付けます。
- 2) 取付機ツールバーが短くて取付けが出来ない場合は、ツールバー延長部品を使用します。

○ツールバー延長部品組付け方



○折り曲げ方法



折り曲げ時 ———
伸ばす時 ———

○作業方法

- 1) 初めの畦は左右の⑩タテフレームを折り曲げた状態で作業をし、次の畦から溝になる側の⑩タテフレームを伸ばし溝を仕上げていきます。
- 2) 培土量の調節は⑪ソリと⑭培土板の位置合せで行います。軽い土の場合は⑪ソリを⑭培土板の底より下に出すようにします。⑬⑮羽根の調節は溝中に合わせて調節をします。

▲ 注意

- ・ 折り曲げ時に⑭培土板⑬⑮羽根⑪ソリ等が取付作業機の部品に当たらないように折り曲げ角度は⑨折り曲げ調節ボルト、長さは⑤前後調節金の取付位置にて調節して安全に作業をして下さい。
- ・ マルチャーに取付時の折り曲げ
マルチディスクを折り曲げ後に溝仕上キットを折り曲げて下さい。伸ばす時は溝仕上キットを伸ばした後、マルチディスクを伸ばして下さい。この時、手を離さないようにゆっくり作業をして下さい。